中３生対象　9月29日(土)　特訓練成講座スタート!!

私立、都立を問わず入試国語では「自分の言葉で書く力」が問われます！

国語　H24　東京

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

(1) 白球が青空に弧を描いて飛ぶ。
(2) 恩師を慕って教え子が集まる。
(3) キンモクセイの花が芳香を放つ。
(4) 論文の作成に腰を据えて取り組む。
(5) 狩猟に用いられた石器について調べる。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

(1) ケワしい坂道を一気に登り切った。
(2) 市場で、新鮮な野菜がバイバイされる。
(3) 手厚いカンゴを受け、病状が回復する。
(4) 浜辺で拾った貝殻をアラって、部屋に飾る。
(5) 著名な小説家の住んでいたキュウキョを訪ねる。

3 **小説　松樹剛史「熟してはじける果実のように」**

〔問5〕この文章を読んで、あなたが佐那子だとして、弓道の練習に対する佐那子の気持ちを鼎蔵に伝えるとしたら、どのように言うか。あなたの話す言葉を五十字以内でまとめて書け。なお、、や。などもそれぞれ字数に数えよ。

4 **論説文　宮原浩一郎「論力の時代」**

〔問4〕この文章の構成における第五段の役割を説明したものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア　それまでに述べた「自分の言葉」の存在という内容について、身近な状況を踏まえながら改めて問題を提起して論の展開を図っている。
イ　それまでに述べた「自分の言葉」の個性という内容に基づき、筆者の反省と共に問題点を順序よく整理して分かりやすく説明している。
ウ　それまでに述べた「自分の言葉」の価値という内容を受け、筆者の経験を基に根拠となる事例を付け加えて問題解決の手順を示している。
エ　それまでに述べた「自分の言葉」の感触という内容に対し、日常生活の中から対照的な事柄を列挙して一つ一つ詳しく分析している。

〔問5〕国語の授業でこの文章を読んだ後、「『自分の言葉』で表現する」というテーマで各自が具体的な体験を示して意見を発表することとする。このとき、あなたが話す言葉を二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、、や。や「なども、それぞれ字数に数えよ。

9/5(水)より申込受付開始〈自立学習ポイントが使えます〉

特訓練成講座では入試本番と同じ形でテストを行い、その場で解答、解説をしていきます。